

## 特定非営利活動法人シーズ加古川 平成21年度事業計画

### I. 活動基本方針

#### 1. はじめに

平成20年度の東播磨生活創造センター「かこむ」の委託事業を受託したことにより、当法人も職員数が増え、本格的に東播磨地域の市民活動をサポートする総合的中間支援組織として事業展開を行うこととなりました。

平成 21 年度の事業を開始するにあたり、再度ミッションを明確にし、平成 21 年度～24 年度に向け、中期ビジョンの策定と重点事業の設定を行い、「特定非営利活動法人シーズ加古川 中期ビジョン」として取りまとめました。

「成熟社会における個の充実＝生活創造活動への支援」

「市民参加型社会システムの基盤＝市民活動への支援」

「公益を担う組織＝市民公益活動への支援」

上記の3本の柱からなる中期戦略と、それぞれに対応させた重点事業を定めています。

この平成21年度は、そのスタート1年目として、重要な年であり、法人基盤をより強化し、広く市民から支持され、信頼される「総合的中間支援組織」として確立するよう、事業を行ってまいります。

平成21年度は、以下のような特徴的な出来事があります。

- 東播磨生活創造センター「かこむ」の指定管理者として運営を開始します。
- 兵庫県補助事業として生きがいしごとサポートセンター播磨東の運営を開始します。
- 生きがいしごとサポートセンター播磨東の運営開始に伴い、10月1日より厚生労働省「無料職業紹介事業」の認可を取ります。
- 兵庫県委託事業であるふるさとコミュニティ・ビジネス創出支援事業として淡路地域におけるコミュニティ・ビジネスの普及啓発事業を開始します。

#### 2. 事業に関する方針

##### (1) 市民活動を行う個人又は団体に対して、活動を活性化するための支援事業

平成20年度の東播磨生活創造センター運営事業を通して、徐々にNPO法人やコミュニティ・ビジネスの立ち上げや運営に関する相談業務等が増えつつあり、それに対応できる職員のスキルアップを図ることができつつあります。そこで、平成21年度は、さらに各種書類作成等の事務代行業務を受ける体制を強化させていきます。

また、今までの既存のアーティストや市民活動団体等と地元企業をつなぐコーディネート事業を新たにスタートさせ、地元で活躍するアーティスト等の活動のPRを行い、活動を活性化のサポートを行います。

新たに、NPOやコミュニティ・ビジネス等への資金面の支援を行うために、但陽信用金庫との協働によるNPOバンクの創設に向けて準備を行うとともに、それぞれの事業を育てるための

コンサルティングを行うことができるための体制を準備します。

さらには、兵庫県委託事業である「ふるさとコミュニティ・ビジネス創出支援事業」を5月1日より開始し、淡路地域におけるコミュニティ・ビジネスの創出を支援していきます。これにより、加古川をはじめとする東播磨地域だけではなく、淡路地域における市民の市民によるまちづくりのあり方を学ぶとともに、淡路地域のコミュニティ・ビジネスの活性化による市民セクターの形成に寄与できるよう、事業を進めていきます。

## (2) 若者の市民社会への参加を推進し、そのために必要な支援を行う事業

若者しごと倶楽部サテライト播磨運営事業の4年目として、事業の見直しを図るとともに、今までのノウハウを活かしながら、一人ひとりのニーズに合わせ、きめの細かいサポートを行っていきます。

生きがいしごとサポートセンター播磨東運営事業との連携を図ることによって、クライアントへのサポートを充実させます。

また、雇用情勢の悪化に伴う相談者の増加に対応できるよう、毎週1回研修ミーティングを実施することにより、相談員のスキルアップを図ります。

## (3) 公共施設の管理・運営事業

東播磨生活創造センター「かこむ」の指定管理者として運営を開始するに当たり、指定管理者としての責任の重さを十分に認識し、また、公的施設であることを十分踏まえ、公平・公正に事業を遂行していきます。

さらには、「個人」「仲間」「組織」「地域」など、どの入口から入っても「かこむ」がきっかけになる施設『きっかけは「かこむ」から始まる』をコンセプトに温かみあふれる運営を行います。そして、さらには、この指定管理事業を基盤として「新しい地域コミュニティ」の創造を目指します。

### 【東播磨生活創造センター「かこむ」運営の基本方針】

当法人では、20年度の実績を活かしながら、さらに以下のように基本方針を置き、県民の豊かな生活を創造するための拠点施設として活性化させていきます。

- ①常に県民の目線に立ったホスピタリティの高い施設運営を行います。
- ②行政の代行であるとの意識を十分に理解し、安心して安全な施設運営を行います。
- ③施設予約システムの新規導入等を活用し、利便性の向上を図り、新たに付加サービス等を取り入れることによる利用率の向上を図ります。
- ④年代別、ターゲット別のセミナー開催などのプログラム展開を図ることによって、幅広い年代層、ターゲット層に活用される施設を目指します。
- ⑤東播磨地域のネットワーク拠点として、地域へ積極的に出向き、様々なコーディネートを行い、つながりを強化します。
- ⑥東播磨地域外ともつながる広域ネットワークの構築を図ります。
- ⑦企業へのニーズ調査をもとに、勤労者目線でのサービス等を展開し、企業との連携を強化し、

勤労者の地域づくり活動への参画を促進します。

#### (4) 社会企業家の支援並びに職業紹介事業

5月1日より、兵庫県の補助事業である「コミュニティ・ビジネス等総合支援事業 - 生きがいしごとサポートセンター播磨東の運営」をJAビル3階にて開始し、コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネス等への起業・就業支援を行っていきます。

また、無料職業紹介事業所として厚生労働省の認可を取り、10月1日より職業紹介事業を開始します。単なる職業のあっせんではなく、社会性のある働き方への支援に重点を置き、コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネス等への職業あっせんを行っていきます。

### 3. 組織運営体制に関する方針

急激な組織拡大に伴い、職員数も大幅に増加し、15名前後の職員体制となります。そこで、再度労務条件等を整備し、組織マネジメント体制の強化を図ることが必要となりました。

また、東播磨生活創造センターの指定管理者として運営を開始するに当たり、公的施設を担う法人として、より一層説明責任や自己統制能力が問われます。

そこで、法人の組織体制を早急に整備し、安定した運営を行っていくために、平成21年度は特に以下のような点に重点を置き、組織運営を行いたいと考えます。

- 法人のホームページをリニューアルし、積極的な情報公開の意識に努めます。
- 法人紹介用リーフレット及びパンフレットの整備を行い、活動のPRを行います。
- 総会にて会費の見直しを行い、会員拡大を図ります。
- 労務体制の整備を行い、働きやすい職場環境づくりを目指します。
- 理事会のより効率的な運営と意思決定のスピード化を図ります。
- 定期的な勉強会や研修会の実施と、外部の各種研修・セミナー等への積極的な参加によって、人材育成を行い、職員による組織運営力強化を図ります。
- 職員においてはマネージャー3名の管理体制によって組織運営を行い、組織全体の経営状況を総合的に把握し、具体的な業務遂行ができるよう努めます。

## II. 特定非営利活動に関する事業

### 1. 市民活動を行う個人又は団体に対して、活動を活性化するための支援事業

#### (1) コンサルティング事業

##### ① 事務代行業

<目的>各団体の苦手とする事務部分を代行することにより、各団体の負担を軽減すると共に、事務部分の相談業務を通して育成を行い、活動の活性化を行う。

<内容>各団体の内容に合わせて、事務を代行する。

##### ② 出張講師事業

<目的>役員ならびに職員を講師やアドバイザーとして、外部依頼機関等へ派遣することによって、講義や助言等を行い、市民セクター形成へつなげる。

<内容>依頼者からの要望内容によって、講師を派遣する。

#### (2) 情報提供・発信事業

##### ① 地元FMラジオとの連携事業

<目的>地元FMラジオの番組内において、地元で活動するアーティストの活動状況を発信し、活動の活性化を促す。

<内容>BANBANラジオの番組“Town Beat”において、地元アーティストの活動情報を発信する。

<実施場所>BANBANラジオ内

<実施日>毎週金曜日 20時～21時

##### ② レポREPOスタジオ事業

<目的>地元FMラジオと地元商業施設との連携事業において、当法人とのネットワークのある音楽活動等を行う団体をコーディネートし、団体の活動情報を発信する。

<内容>BANBANラジオとニッケレポスの協同番組“レポREPOスタジオ”に音楽活動を行う団体をコーディネートする。

<実施場所>ニッケレポス センタープラザ

<実施日>毎月第4土曜日 12時～13時

##### ③ グリーンモール事業

<目的>地元商業施設にて、子ども向けのワークショップ等を行う団体が活動を行うことにより、一般市民への市民活動の普及啓発を図る。

<内容>グリーンモールで子ども向けの講座を行う団体をコーディネートする。

<実施場所>グリーンモール

<実施日>月2回程度(予定)

### (3) 基盤整備事業

#### ① 政策提言・提案

<目的> 随時政策に関する提言等を行い、市民セクター形成に向けた基盤整備を図る。

<内容> 必要に応じて、政策に関する提言書等を作成し、提案を行う。

<実施日> 随時

### (4) 資金支援事業

#### ① NPOバンク創設準備

<目的> 資金調達が困難なNPO法人やコミュニティ・ビジネスを事業として行う団体等に対して、単なる事業融資ではない、社会性ある事業を育てるという趣旨を含めた融資制度の創設を行うことによって、市民セクターの形成を図る。

<内容> 但陽信用金庫との協働によるNPOバンクの創設に向けて準備を行う。

### (5) ふるさとコミュニティ・ビジネス創出支援事業～淡路～（兵庫県委託事業）

#### ① アドバイザー派遣事業

<目的> 既存のネットワークを活用し、ニーズに合わせた講師や当法人のスタッフが出張アドバイスを行うことにより、コミュニティ・ビジネスの立ち上げやマネジメントのサポートを行う。

<内容> 「ご用聞き事業」によってヒアリングした各団体が抱える課題やニーズに対して、どのような支援策が必要であるかを検討し、アドバイザーを要望に応じて派遣。

#### ② コミュニティ・ビジネス情報提供事業

<目的> コミュニティ・ビジネスに関する様々な情報を各種広報物等によって、島内・島外の先駆的な事例等を紹介し、新しい考え方やアイデア等を取り入れる機会を提供する。

<内容> コミュニティ・ビジネスに関する様々な情報を「ご用聞き事業」によって開拓した団体や各公共施設等へ提供。

#### ③ カスタムメイドサポート事業

<目的> 具体的な成功事例を視察するバスツアー、スキルアップのための講座開催等、「ご用聞き事業」でヒアリングしたニーズに合わせたサポートをカスタムメイドで行うことによって、実態に合わせたコミュニティ・ビジネス創出を支援する。

<内容> ニーズに合わせた形で各種講座の開催や研修ツアー等を行う。

#### ④ ご用聞き事業

<目的> 淡路地域で既存に活動を行っている団体に対して、積極的にネットワーク作りを行い、それぞれの団体の抱えている課題やニーズを把握し、必要とするサポートを行うことのできる体制づくりを目的とする。

<内 容>既存のネットワークを活用し、すでに様々な活動を行っている団体の情報から活動状況や課題・ニーズ等のヒアリング

#### ④ あわじ魅力創出インストラクター養成準備事業

<目 的>地域の魅力を磨くための基礎づくりを目的とし、淡路の題材を活かした企画を考える力と、それを商品化する力を有するインストラクターの養成を目指す。

<内 容>島外マーケットを対象とした「あわじの魅力満喫ツアー」を一つのモデルに、集客できる体験型観光（酪農体験・漁業体験・シーカヤック教室・図書館満喫・人形浄瑠璃観劇・特産品弁当等）を企画し、阪神地区に営業力を持つ旅行会社とのタイアップによるビジネスモデルの形成を目標にインストラクターが養成できるよう準備を行う。

## 2. 若者の市民社会への参加を推進し、そのために必要な支援を行う事業

### (1) 若者しごと倶楽部サテライト播磨の運営事業（兵庫県委託事業）

#### ■ 若年者に対する就職支援事業

##### ① 情報提供事業

<目 的>登録者に対して、就職に関する情報提供を行い、就職を促す。

<内 容>郵送、メール、電話による情報提供、窓口フロアでの情報提供

##### ② 相談業務

<目 的>就職活動中の若年者に対して、職の悩み等に関するアドバイスをを行い、就業へつなげる。

<内 容>相談員による個別相談を随時実施、適職発見ツール“キャリアインサイト”の活用による適職相談の実施

##### ③ キャリアカウンセリング

<目 的>就職活動中の若年者に対して、自分の適職等を見つける機会を提供し、就業へつなげる。

<内 容>キャリアアドバイザーによるカウンセリング

<実施回数>月2回

##### ④ 心理カウンセリング

<目 的>“心の病”を抱えた相談者に対して、カウンセリングの機会を提供し、クライアント自らが課題を克服できるようサポートを行う。

<内 容>臨床心理士によるカウンセリング

<実施回数>月1回

##### ⑤ スキルUP講座

< 目的 > 専門講師による講座などのスキルアップの機会を随時設けることによって、就職活動で実際に活用できる具体的なスキルを身につける。

< 内容 > 面接講座、マナー講座、一般常識講座、キャリアアップのための資格・検定対策講座等の開催

< 実施回数 > 年 4 回

#### ⑥ パソコン講座

< 目的 > 就職にあたり、必要不可欠なパソコンスキルを磨くための講座を開催し、スキルアップを行い、就職へつなげる。

< 内容 > 初級ワード、初級エクセル講座の開催

< 実施回数 > 年 18 回

#### ⑦ 就職活動手伝い隊

< 目的 > 相談員が定期的に具体的な履歴書の書き方等の指導を行うことによって、就職活動で実際に活用できる具体的なスキルを身につける。

< 内容 > 履歴書、職務経歴書の書き方や身だしなみやマナー等、就職活動をに必要な事柄について、オリジナルのテキストを作成し、具体的な指導を行う。

< 実施回数 > 月 1 回

#### ⑧ オーダーメイドメニューの充実

< 目的 > ニーズに合わせて一步進んだ実体験メニューを用意し、より就労に近づく環境整備を目的とする。

< 内容 > 受けてみたいセミナー体験、ボランティア体験、農業体験、企業体験の実施

< 実施回数 > 月 1 回

#### ■ 関係機関との情報共有による若年者就労支援事業の環境整備

##### ⑨ 加古川しごと広場連絡会議

< 目的 > 雇用対策を行っている関係機関は数多くあるが、まだまだその横のつながりは薄く、今後の雇用情勢から考えると情報共有が必要不可欠であると考え。よって、東播磨地域の雇用対策機関に声かけを行い、情報共有と意見交換の場を設け、就労希望者に対する支援機関の充実を図る。

< 内容 > 兵庫労働局職業安定課・東播磨 3 市 2 町・明石職業安定所・加古川職業安定所・加古川市職業能力開発促進センター・東播磨県民局・兵庫大学の各代表の方々に呼びかけ、情報共有の機会を設け、意見交換を行う。

< 実施日 > 10 月頃実施予定

##### ⑩ 追跡調査アンケート

< 目的 > 登録者の現状把握の一環としてアンケート調査を行い、今後の事業展開につなげる。

<内 容>昨年行ったアンケートにもとづき、現状調査を実施

<実施回数>年 1 回

## (2) 行政との協働事業

### ① ポリテクセンターへ行こう！（加古川市男女共同参画センターとの協働事業）

<目 的>就職や転職を考えている方に対して、ポリテクセンター加古川の現地見学会を開催し、職業訓練への参加を促す。

<内 容>ポリテクセンターの職業訓練状況の見学・説明

<実 施 日>10月頃

### ② 就職フェア（加古川市男女共同参画センター協働事業）

<目 的>地元企業との就職面接相談会として就職フェアを開催し、就職につなげる。

<内 容>事業所との面談、職業相談窓口の設置、セミナーの開催

<実 施 日>7月・10月・2月

## 3. 公共施設の管理・運営事業

### (1) 東播磨生活創造センター「かこむ」の運営事業

#### ① 有料施設の利用許可業務

<目 的>主に東播磨地域で活動を行う団体に対して、センターの各施設の貸出を行い、活動場所の提供を行う。

<内 容>有料施設の貸室受付業務全般

#### ② 情報コーナーの運營業務

<目 的>生活創造に関する様々な図書・資料などを設置し、貸出業務を行うとともに、各種生活創造活動に関する情報提供を行うことにより、生活創造活動の普及啓発を図る。

<内 容>図書・資料コーナー、DVD・ビデオコーナーの運営、情報コーナーにおけるレファレンス及びアドバイス、インターネットコーナーの運営、啓発・展示コーナーの運営、ホームページによる情報提供、情報誌「プリュかこむ」の発行、新聞・ミニコミ誌・CATV等への情報提供、ポスター、リーフレットの作成・配布、メールマガジンの発信

#### ③ グループ活動支援業務

<目 的>生活創造・地域づくり活動に関する様々なサポートを行い、地域づくり活動の活性化を行う。

<相談内容>相談業務、コーディネート業務、グループ活動支援施設の運営、多目的パフォーマンススペース「たばす」の運営、グループ登録業務、グループ・支援機関等の交流事業の実施

#### ④ 学習機会の提供業務

- <目的>スキルアップする機会を提供することにより、地域づくり活動の担い手を育てる。  
<内容>地域リーダーやキーパーソンの人材育成事業、生活創造・地域づくり活動を支援するための講座・セミナー、シンポジウム等の実施

#### ⑤ 協働事業の企画・実施

- <目的>様々な機関との協働事業を実施することにより、施設の利用を促すとともに、各機関との横のつながりを作る。  
<内容>調査研究をもとにした企業との連携、「東播磨市民活動フェスタ」の開催  
兵庫県内の各大学との連携事業の模索、兵庫大学「エクステンションセンター（仮称）」事業との連携、神戸生活創造センター・丹波の森との連携

#### ⑥ 自主事業の企画・実施

- <目的>生活創造に関する様々な事業を実施することによって、東播磨生活創造センターの活動に関心を促し、利用促進を図る。  
<内容>ゲスト登録制度、「かこむ倶楽部」有料会員制度、地元イベントプレイガイド  
事務局機能代行事業、セミナーの開催、有料コピー及びプリントアウトサービス

### 4. 社会企業家の支援並びに職業紹介事業

#### (1) 生きがいしごとサポートセンター播磨東の運営事業（兵庫県補助事業）

##### ① 情報提供

- <目的>コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスに関する多くの情報を提供することによって、広くコミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスの普及啓発を図る。  
<内容>ホームページの開設、窓口フロア、リーフレット、パソコン及び図書による情報提供  
<実施日>随時

##### ② 相談業務

- <目的>コミュニティ・ビジネス等を行う団体がより質の高い事業展開を行い、雇用の創出ができるようになる為の相談を積極的に推し進めるとともに、立ち上げを中心とした相談だけでなく、運営が立ち行かなくなった団体に対しては、できる限りの指導をした上で、最終的には任意団体等へソフトランディングする為の方法等の相談も行うことによって、質的向上を図る。  
<内容>立ち上げ相談、質の高い事業展開を行うための運営相談、NPO解散相談  
<実施日>随時

③ コミュニティ・ビジネス入門講座

＜目 的＞コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスに関する基礎的な知識を習得するための入門講座を開催することによって、コミュニティ・ビジネス等での働き方への関心を高め、生きがいある働き方の普及啓発を図る。

＜内 容＞コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスに関する基礎的な知識を習得するための入門講座の開催

＜実 施 日＞年 2 回程度

④ 実務講習会

＜目 的＞団体が特に苦手とする労務面及び会計面に関するセミナー等を実施し、安定した雇用の創出につなげる。

＜内 容＞労務セミナー、会計セミナーの開催

＜実 施 日＞年 2 回程度

⑤ 無料職業紹介

＜目 的＞具体的な働き口の情報やその探し方等を紹介することによって、コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスの新たな担い手につなげる。

＜内 容＞無料職業紹介、就職フェア、「生きがいしごとサポートセンター」合同就職フェアの実施

＜実 施 日＞随時

⑥ NPO法人の雇用状況及び労働環境実態調査

＜目 的＞東播磨・北播磨地域のNPO法人に対して、雇用の有無及び労働環境等の実態調査を行うことによって、コミュニティ・ビジネス等を担う法人の雇用情勢を把握し、それぞれのニーズに合わせたサポートを行うことによって、新たな雇用創出の機会につなげる。

＜内 容＞電話による雇用の有無の確認調査及びアンケート、ヒアリング調査とその分析

⑦ 地域力パワーアップセミナー

＜目 的＞団塊世代が活動する既存のコミュニティ・ビジネス等に対して、どのようにすれば団塊世代を巻き込めるのかの方法等を伝えるセミナーを開催することによって、間接的に団塊世代の地域デビューを促進する。

＜内 容＞「どうすれば団塊世代をコミュニティ・ビジネス等の活動に巻き込めるか？」についての内容をテーマとしたセミナーの開催

(2) 生きがいしごとサポートセンターによる就職促進事業

＜目 的＞求人开拓員を生きがいしごとサポートセンターに配置し、神戸・阪神・播磨地域のコミュニティ・ビジネス起業団体等の求人を开拓し、失業者との就業マッチン

ツを行う。

<内 容> 2名の失业者を6ヶ月間の短期雇用し、求人開拓員として新規の求人開拓を行う。

<実 施 日> 10月1日より開始

#### 4. その他、法人の目的達成のために必要な事業

特になし

## III. 組織運営体制

### 1. 法人の運営体制

#### (1) 会員拡大

- ・会費の金額を以下のように改定し、会員数拡大を図る。  
 正会員（個人）10,000円 → 5,000円（一口）  
 正会員（法人）30,000円 → 10,000円（一口）  
 賛助会員 3,000円 → 1,000円（一口）

#### (2) 職員体制

- ・マネージャー3名体制とし、職員によるマネジメント体制を確立する。
- ・毎週持ち回りの勉強会や研修等に力を入れ、職員のスキルアップを図ることによって、人材育成の強化を図る。
- ・3ヶ月ごとに正職員に対して、セルフ・マネジメントシート（個々の3ヶ月間の反省と目標を記入するシート）を活用し、スキルアップを図る。

#### (3) 法人のPR活動

- ・法人全体の紹介リーフレットを作成し、営業ツールとして活用する。
- ・法人本部のホームページのリニューアルを行い、活動報告等を積極的に行うことによって、活動の透明性の高い法人運営を行う。

#### (4) 財政基盤の確立

- ・財務管理体制の確立を行い、透明性高い事務処理を行うとともに、平成22年度からの消費税課税の準備を行う。
- ・全職員に対し、日常の収支管理及びコスト意識の向上を図る。
- ・収入源の偏りからくるリスクを回避するため、新たな事業を開拓し、収入源の分散を図ることによって、収益の安定確保を目指す。

### 2. 会議について

#### (1) 総会

平成21年5月31日（日）東播磨生活創造センター「かこむ」

#### (2) 理事会

原則として以下の日程で開催を予定。

##### ① 運営理事会

第1回：4月10日 第2回：5月8日 第3回：6月12日 第4回：7月10日  
 第5回：8月7日 第6回：9月11日 第7回：10月9日 第8回：11月13日  
 第9回：12月11日 第10回：1月8日 第11回：2月12日 第12回：3月12日

② 全体理事会

第 1 回：5 月 31 日 第 2 回：8 月 28 日 第 3 回：11 月 27 日 第 4 回：2 月 26 日

(3) その他の会議等

① 職員運営ミーティング

職員間の情報共有及び意見交換のための運営ミーティング。原則として、毎週月曜日。

② 研修ミーティング

主にしごと支援事業担当者の相談対応のスキルをアップするための研修ミーティング。原則として毎週金曜日。